

天覧山(多峯主山)遊覧コース御案内



現在の西武鉄道の前身である武蔵野鉄道が、昭和6（1931）年4月以降に刊行したリーフレットで、天覧山・多峯主山の見どころを紹介しています。「奥武蔵遊覧コース」の欄には、「つとぢ（つつじ）」が太文字で書かれています。現在の天覧山・多峯主山でも、春にヤマツツジなどが見事に咲き誇りますが、リーフレットが刊行された当時から、多くのツツジが咲いていたようです。